

講義名	臨床心理学【ユニティ特別 火6限】		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	岩崎 久志		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 6時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	74004

主題と概要

近年、様々な社会現象と関連して「こころ」の問題に対する興味が高まっており、臨床心理学の応用分野も拡大してきている。臨床心理学の知識は、単にヘルスケアの基礎としてだけではなく、広くヒューマンサービスの領域で仕事をする場合にも不可欠と思われるが、必ずしも正確に理解されていないのが現状のようである。本講では、臨床心理学の歴史や対象、方法、そして具体的な技術等について学ぶことを主題とする。

到達目標

臨床心理学の歴史や対象、方法、そして具体的な技術等について学ぶことを通して、対人援助者に求められる基本的な援助技術とその姿勢を身につける。

提出課題

授業の中で指示する。

評価の基準

出席等および小レポートの内容が40%、定期試験が60%の配分(予定)とする。

履修にあたっての注意・助言他

本講義は、看護・医療・福祉さらに教育といった広義の対人援助に関心を持つ人の受講を期待する。教科書に沿って進めていくため、毎回携行すること。また、心理学の基礎に関する授業をすでに履修済みであることが望ましい。

教科書

『看護・チーム支援に活かすカウンセリング 岩崎久志 見洋書房 2592 978-4-7710-
- 対人援助,多職種連携に必要なコミュニ

プリント資料及び参考文献

講義内で紹介する。

授業計画

- 1 臨床心理学とは
- 2 臨床心理学の歴史
- 3 対人援助に活かす臨床心理学
- 4 臨床心理学と関連領域
- 5 対人援助職としての基本
- 6 主要理論 (精神分析)
- 7 主要理論 (来談者中心療法)
- 8 主要理論 (行動療法)
- 9 その他の療法(認知行動療法など)
- 10 援助の方法
- 11 援助の方法
- 12 チーム支援とコミュニケーション技術
- 13 心理アセスメントの基礎
- 14 臨床心理学の課題
- 15 まとめ

予習・復習

人の心のありように関心を持ち、授業に臨むよう心掛けてほしい。基本的には教科書に沿って授業を進めていくため、予習をする目安としても活用してほしい。また、授業の中でも、随時に予習しておくべき箇所や事項について、該当部分を指示する。復習についても、基本的には授業においてポイントとなる項目や事象を提示・紹介していく。授業で学んだ事柄を、知識および技能の両面にわたって習得するように努めてもらいたい。

備考

授業の開始時までには、教科書を手に入れておくこと。